

横浜プログラム年間計画例（中学年）

学級の実態
教師の意図

学級のルールを守れず、自分の気持ちや欲求のまま行動する児童が多い。
集団で遊ぶ経験を増やして、相手を思いやって活動できる学級集団にしたい。

月	主な行事等	時間	タイトル	関連する力	ね ら い
通 年		国語 10 分	ミニ漢字テスト	自分づくり	10問だけの漢字テストの取組を通して、努力すれば満点がとれるという達成感を一人残らず全員が感じとる。
		国語 10～20 分	認め合いペア音読	仲間づくり	音読を交互に聴きあい、いいところを評価し合うことにより、日常接することの少ない子同士も、認め合うという経験をもつ。
		朝の会 5～10 分	ステップアップスピーチ	仲間づくり	学級全体の前でスピーチを行う経験の積み重ねを通して、相手にはっきり伝える力を身につける。
4	始業式 一年を迎える会	集会 10 分	なかよしあくしゅ	仲間づくり	大勢の友達に進んで声をかけ、握手ゲームを楽しむことによって友達とふれ合う喜びや温かさを感じる。
		朝の会 15 分	先生を知る イエスノークイズ	仲間づくり	先生に関するクイズを行い、子どもとの関係作りを行う。
		縦割り 15 分	名刺交換よろしくね	仲間づくり	自己紹介のための名刺カードを作り、名刺交換ゲームをすることで多くの人と関わるきっかけをつくる。
5	運動会	集会 15 分	こおい鬼	仲間づくり	身体を触れ合いながら鬼ごっこをすることで、より多くの友達と信頼体験（助ける・助けてもらう）をする。
		朝の会 5 分	手拍子チームワーク	集団づくり	学級全員でリズムを合わせた手拍子をすることにより、学級のみみんなで心を一にする楽しさを体験する。
6		総合・社会 45分×3	身近な道路の 安全マップを作ろう	自分づくり	学区の安全マップづくりを通して、危険を感じ、回避する力など、安全を見極める能力を調査を通して体験的に身に付ける。
7	体験学習 夏休み	朝・帰りの会 10～15 分	あなたのこんな ところがステキ	仲間づくり	友達のすてきなところをかいたステキカードを帰りの会で渡す。温かい言葉がけが自然にできるようになる。
		保健 45 分	生活たんていになろう	仲間づくり	友達の生活習慣を質問し答えを予想する。友達に興味をもたせるとともに温かなアドバイスを行うことができるようにする。
9	早期人間関係回復 ふれあい遠足	国語 15 分	サイコロペアトーク	仲間づくり	少人数の相手に話す経験を積み重ねることにより、話すことに慣れ、伝えたいことを言葉にすることへの抵抗感をなくす。
		体育 15 分	人間ちえの輪	仲間づくり	ちえの輪をほどこく作業を通して、コミュニケーションの大切や仲間と気持ちを合わせることの大切さを実感する。
10	前期終業式 後期始業式	道徳 45 分	なんていうかな	自分づくり	問題場面での答えを友だちと話し合うことにより、トラブルの解決策を考えたり謝り方を身につけたりする。
		体育 45 分	こころをひとつに合わせて ～スポーツバルーン～	仲間づくり	全員が一体となってスポーツバルーンを動かす体験をし、集団の一体感を味わい、仲間意識を高める。
		集会 15 分	ぎゅっと団結	仲間づくり	心を一つにして成功体験を得ることで、仲間への信頼感を強める。
11	総合発表会 創立記念日	学活 20 分	欠点も見方を変えれ ばいいところ	自分づくり	ものの見方を変えることにより物事の受け止め方が変わり、自分や友達のよさに気づくことができるようになる。
12	冬休み	道徳 45 分	「ごめん」の一言	集団づくり	謝る必要のある場面のロールプレイを通して、自分が悪かったときに謝ることの大切さを感じる。
1	早期人間関係回復 不審者対応訓練	学活・道徳 15 分	ふわふわ言葉と 千ク千ク言葉	仲間づくり	気持ちが温かくなったり辛くなったりした言葉を出し合い、その感情に気づき、温かい言葉を使う気持ちを育む。
2	作品展・ク ラブ発表会	朝の会 10 分	堪忍袋	自分づくり	自分の見方や感じ方を失わないで感情をコントロールしたり、ストレスを冷静に受け止めたりできる。
		学活 45 分	さわやかな言葉のかけ方	集団づくり	3つの話し方のタイプについて知り、それぞれを体験し、さわやかな伝え方を考えることで、日頃の自分や友達の話し方に気づく。
3	卒業式・修了式 六年送会	道徳 45 分	たくさんの葉	自分づくり	お世話になった人との関わりをふり返り、自分が多くの人との関わりによって生きている事を意識する。